

交通安全のポイント

令和2年5月18日
福島県警察本部

1 交通事故発生状況（5月17日現在の概数）

※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,281件 (-240件)	20人 (-9人)	10人 (-9人)	1,541人 (-255人)

2 交通事故の傾向

○ 県内で正面衝突による死亡事故が続発！

- ① 5/8（金）午後5時5分頃、会津若松市内の国道294号上で10歳代女性運転の軽乗用車が40歳代男性運転の大型トラックと正面衝突し、10歳代女性が亡くなったもの。
- ② 5/12（火）午後3時58分頃、会津坂下町内の国道49号上で高齢男性運転の軽乗用車が30歳代男性運転の大型トラックと正面衝突し、高齢男性が亡くなったもの
- ③ 5/18（月）午前10時29分頃、福島市内の国道114号上で50歳代男性運転の普通乗用車が50歳代男性運転の大型ダンプと正面衝突し、普通乗用車運転の50歳代男性が亡くなったもの。

○ 今年発生正面衝突事故の傾向

- ・ 約8割は、**日中**に発生（午前7時台が最も多く発生）
- ・ 約6割は、**郊外の幹線道路**で発生
- ・ 約8割は、**単路**での発生
（カーブでの発生が約5割強、直線道路での発生が約5割弱）

3 交通安全のアドバイス

【ドライバーの皆さんへ】

- ハンドルを握ったら、運転に集中しましょう。
正面衝突事故の致死率は、全人身事故における致死率の約6倍になります。
正面衝突事故は、衝突時に両車両のスピードが加わるため、静止物等への衝突より大きな事故につながります。
郊外の道路を走るときは、変化がなく運転が単調になりがちで、注意力が低下しやすい傾向にあります。
漫然運転やぼんやり運転等一瞬の気の緩みが重大事故を招くため、緊張感を持って運転しましょう。
特に、朝方は、眠気が残りぼんやりしやすいので注意しましょう。
- 適度に休憩を取りましょう。
運転中に眠くなったり、疲れを感じたときは、運転を中止して休憩を取るようにしましょう。
- カーブに注意しましょう。
カーブでは対向車線にはみ出しやすいので、速度を抑え慎重に運転しましょう。